ELECOM

Bluetooth®
完全ワイヤレスヘッドホン

LBT-TWS13シリーズ

Bluetooth®

取扱説明書 [Ver.1]

※この取扱説明書では、特に断りの無い限りは製品名を代表して「LBT-TWS13」と表記しています。
各シリーズの動作は共通です。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには以下の物が含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

- □ ヘッドホン ………… 左右1セット
- □ 充電ケース ………… 1個
- □ USB充電ケーブル ………… 1本
- □ イヤーキャップ S/M/L（Mは本体装着済み）………… 各1組

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書はBluetooth 完全ワイヤレスヘッドホンの使用方法や、安全に取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。

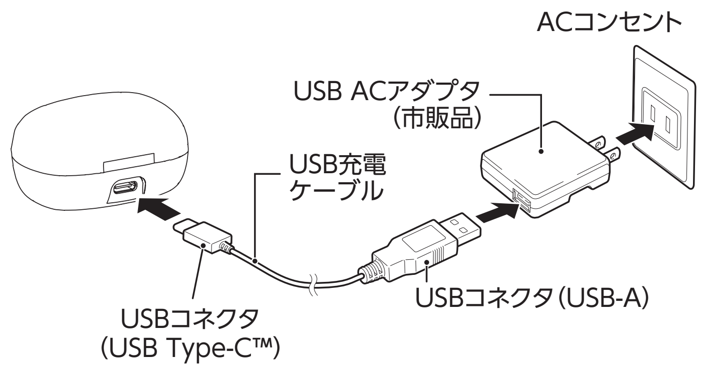
充電のしかた

本製品をご使用になる前に、充電ケースとヘッドホンを充電する必要があります。
ヘッドホンを充電ケースに入れて充電します。充電ケースの充電には付属のUSB充電ケーブルを使用します。

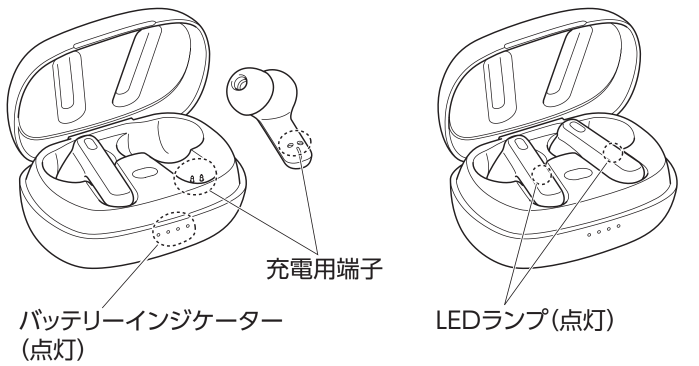
充電について

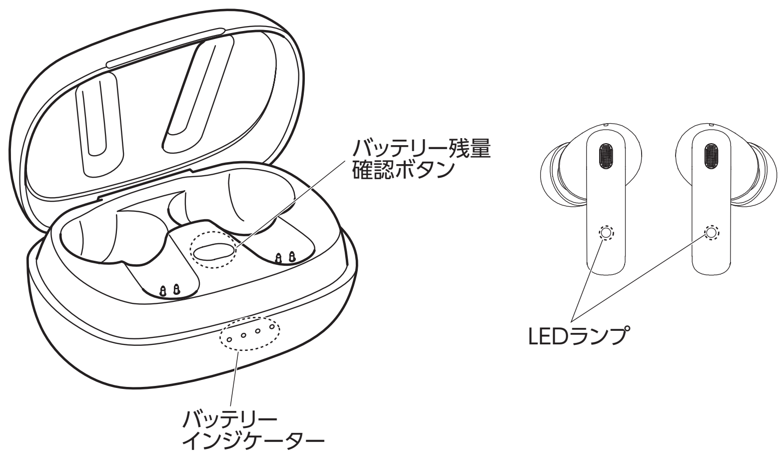
※ 充電時間は、接続するUSBポートの出力によって異なります。
※ ヘッドホンや、充電ケースの充電端子に汚れなどが付着すると、充電ができなくなる場合があります。
汚れが付いたら乾いた綿棒などで、ふき取ってください。

1 充電ケースを充電します。
充電ケースにUSB充電ケーブルを下図のように接続します。



2 ヘッドホンを充電します。
充電済みの充電ケースにヘッドホンを下図のように入れ充電します。





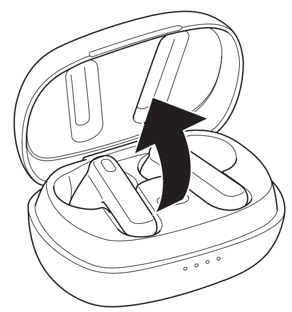
■ バッテリー残量の確認のしかた

※ バッテリー残量確認ボタンを押す。
※ ふたを開閉する。

充電状態の動作

製品状態	バッテリーインジケーター LED ランプ点灯状態	
充電ケース		
	バッテリー残量表示	バッテリー充電表示
●：消灯 ○(白)：点灯 ☼(白)：点滅		
満充電 / 充電完了	○○○○	○○○○
充電状態が 80%以上	○○○●	○○○☼
充電状態が 50 ～ 80%	○○●●	○○☼
充電状態が 20 ～ 50%	○●●●	○☼
充電状態が 20%以下	●●●●	☼
ヘッドホン本体		
製品状態	LED ランプ点灯状態	
充電完了	ヘッドホン：消灯	
充電中	ヘッドホン：●(赤) 点灯	

電源のオン／オフ



ヘッドホン

電源オン：充電ケースのふたを開ける。
左右ランプ：LEDランプが1回 ●(赤) 点滅 → 3回 ●(青) 点滅（電源オン直後）

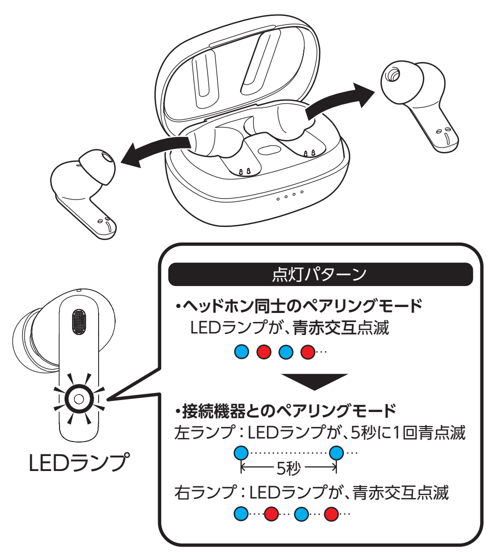
電源オフ：充電ケースに入れてふたを閉める。
左右ランプ：LEDランプが ●(赤) 点灯（ヘッドホン充電中）
LEDランプが点灯→消灯（充電完了）

※ 「動作仕様一覧」の通りタッチセンサーでのオンも可能です。
※ 充電ケースの電池残量がゼロではヘッドホンをオフにできません。充電ケースの電池残量が20%以下になりましたら充電してください。

ペアリング（機器への初期登録）の方法

本製品をお手持ちのスマートフォンやタブレット、パソコンなどのBluetooth機能で使用するためには、ご使用になる機器とペアリング（本製品を機器に初期登録する操作）を行なう必要があります。ご使用になる接続機器側の操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

1 充電ケースのふたを開ける。
※ 左右のヘッドホンが自動的にペアリングし、自動的に接続機器とのペアリングモードになります。

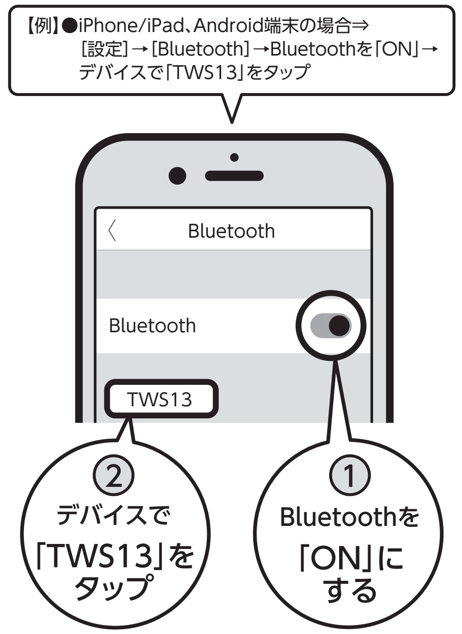


ヘッドホン同士のペアリング完了後、接続機器とのペアリングモードとなり、LEDランプの点滅が切り替わります。

- 接続機器とのペアリングモードに切り替わらない場合は一旦充電ケースにセットしてやり直すか、リセットをお試しください。
- 意図しない機器と接続されてしまう場合は、その機器の電源を切ってからやり直してください。
- すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、機器側の自動接続設定や、信頼設定機能が有効になっている場合は、その機器と自動的に接続します。
- ペアリングしたい機器によっては、あらかじめ機器側で「TWS13からの通信を許可する操作」が必要です。
- ペアリング操作は3分以内に完了してください。3分以上になると電源がオフになりますので、最初からやり直してください。

2 スマートフォンなどの接続機器で本製品（TWS13）を検索→登録する。

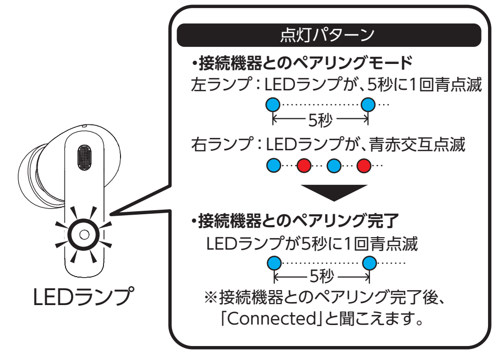
【例】●iPhone/iPad、Android端末の場合⇒
[設定]→[Bluetooth]→Bluetoothを「ON」→
デバイスで「TWS13」をタップ



※ スマートフォンなどの接続機器へ登録時、左右別でデバイス名が表示されることがあります。接続機器側のBluetoothを一度OFFにし、再度ONに切り替えていただくと、デバイス名が1つに表示されます。

検索方法はご使用の機器によって異なります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みいただくか、弊社ホームページから**「簡単接続ガイド」**をダウンロードしてご確認ください。
http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/010.html

3 左右のLEDランプが「5秒に1回点滅」で接続機器とのペアリング完了です。
次回からは本製品の電源をONにした後、自動的に接続されます。



- パスキーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」（ゼロ4つ）と入力します。
- 機器によって、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をしてください。
- ペアリング情報は4台まで登録できます。5台目を登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
- ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、一旦電源を切ってからやり直してください。

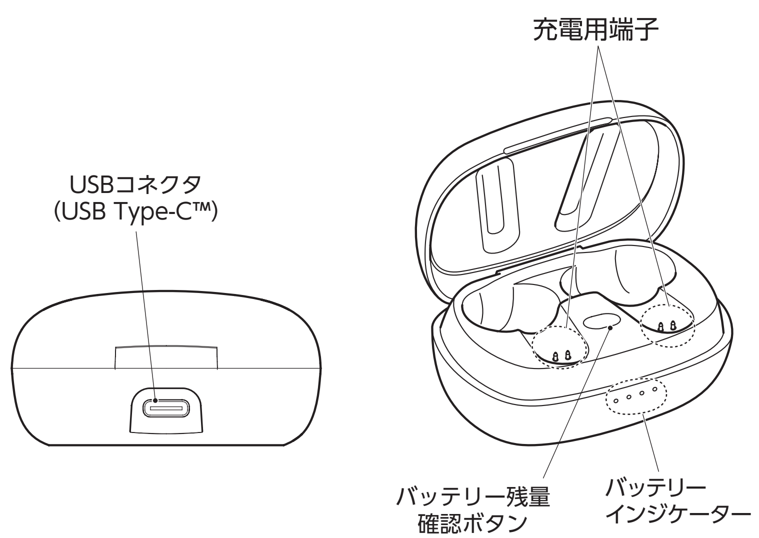
4 音楽プレーヤーで音楽を再生するとヘッドホンからの音楽聴取ができます。

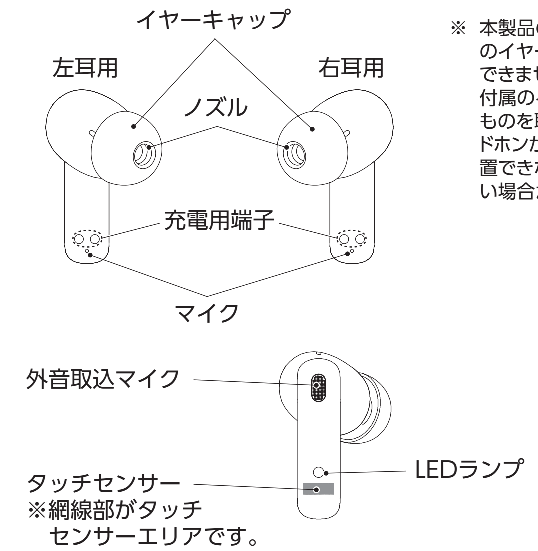
(!) ペアリング後、接続機器によっては大音量で再生される場合があります。
そのままご使用すると聴力に悪影響を与える場合があるので、接続機器側で適切な音量に調節してからご使用ください。

※ 接続機器によっては出力先を切り替える操作が必要になる場合があります。ご使用になる機器の取扱説明書を参照してください。

- 接続機器との通信が途切れるなど接続が解除されると、非接続状態に移行します。
- 非接続状態のまま再接続されない場合、約3分で自動的に電源がオフになります。

各部の名称



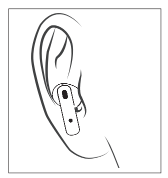


※ 本製品のヘッドホンには付属のイヤーキャップ以外ご使用できません。
付属のイヤーキャップ以外のものを取り付けた場合、ヘッドホンが充電端子に正しく設置できなくなり、充電できない場合があります。

■ ヘッドホンの装着方法

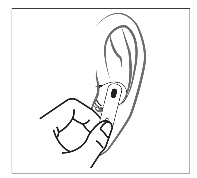
イラストを参考に耳の凹凸に引っかかるように装着します。
装着後、ヘッドホンが耳から落ちないか確認してください。

- 製品に汚れなど付着した場合は、製品の電源をオフにした状態で、乾いた柔らかい布や綿棒などでクリーニングをしてください。
- ヘッドホンのイヤーキャップ・ノズル部は定期的にクリーニングすることをおすすめします。



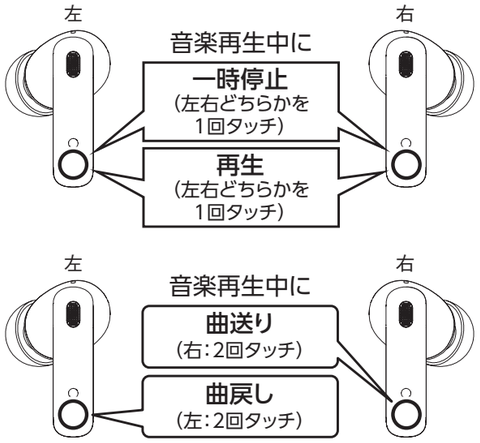
■ タッチセンサーのタッチ方法

イラストのように人差し指をヘッドホンの内側に入れ、親指でタッチセンサー部分をタッチすると、スムーズに操作できます。



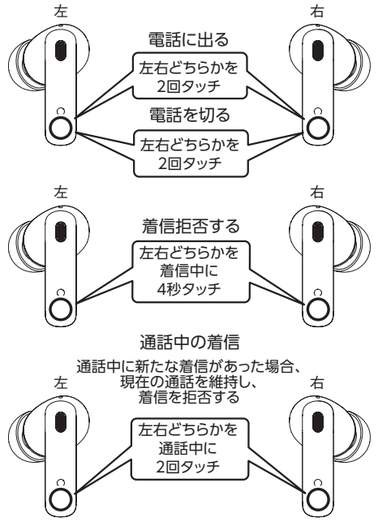
基本操作

音楽を聴く



- 接続機器が対応している必要があります。
- 非接続状態のまま再接続されない場合、約3分で自動的に電源がオフになります。
- 本製品には音量調節機能がありません。ペアリングした機器で音量を調節してください。

通話をする



- 接続機器が通話機能に対応している必要があります。
- 非接続状態のまま再接続されない場合、約3分で自動的に電源がオフになります。
- 一部の音声通話用アプリケーションでは、Bluetoothでの通話に対応していない場合があります。
- 一部の音声通話用アプリケーションでは、タッチセンサー操作に反応しない機器もあります。その場合は、接続機器で操作してください。
- 通話時に本製品を最大音量でご使用中、通話相手側にエコーが生じた場合は本製品の音量を少し下げてください。

各モードについて

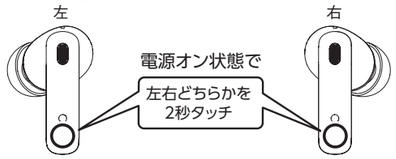
各モード名称	概要	効果
通常モード	以下の機能がすべてOFF	–
外音モード	外部の音を聴取できる機能	音楽や動画を視聴しながら、周囲の音や声も聞き取ることができます。
ANCモード	外部のノイズをキャンセルする機能	音楽や動画視聴中、周囲の雑音が多い環境でも、不快なノイズを軽減し音楽や動画をよりクリアなサウンドで楽しめます。
低遅延モード	音と映像の遅延を改善する機能	Bluetooth特有の映像と音の遅延が軽減され、モーション/リップシンクが向上します。動画やゲーム視聴に適しています。
デジタル耳せんモード	外部のノイズをキャンセルする機能	音楽などが聴きたいわけではないけど、周りの雑音が気になる時、スマートフォンなどの機器と接続せずにANCモードが機能して耳せんとしてご使用できます。 ※ このモードは機器と接続しなくても電源オンを継続します。

外音モード、ANCモードの切替

電源オン状態で、左または右のタッチセンサーを２秒タッチするたびに、下記のように通常モード/外音モード/ANC モードを切り替えます。

通常モード → 外音モード → ANC モード →

●ANCモードの場合：「ANC on」と音声ガイダンスします。
●外音モードの場合：「Passthrough on」と音声ガイダンスします。
●通常モードの場合：効果音がします。



■外音モード
- 音楽/動画視聴中の音量により周囲の音が聴こえづらい場合は、音量を小さくしてください。
- 通話時のご使用を控えください。

■外音/ANCモード
- イヤーキャップは最適なサイズでご使用ください。サイズが不適切だとANC効果が減少します。
- 外音取込みマイクのメッシュ部を塞ぐと効果が薄れます。ごみなどの詰まりないように定期的にクリーニングしてください。。
- 外音取込みマイク部が髪や手などで覆われると効果が減少する場合があります。
- 周囲の環境や装着状態により効果は変化する場合があります。
- 片耳使用時は、このモードはご使用できません。

右耳/左耳のノズルと外音取込みマイクが近すぎたり、外音取込みマイクを手などで覆うと、キーン音などハウリングの大きい音やノイズ音が発生し聴力に悪影響を与えることがあります。
ハウリングは製品の異常ではありませんので少し離してご使用ください。

強風時など本製品への風当たりによりバースト音が発生する場合は、聴力に悪影響を与えることがあるのでご使用しないでください。

交通量の多い場所や駅、警報・警笛の発生する場所など、周囲の音が聴こえないと危険な場所では、本機能のご使用を控え、安全を優先してください。

低遅延モードの切替

●低遅延モードオン/オフ：「Low latency on」/「Low latency off」と音声ガイダンスします。

デジタル耳せんモード

機器と接続していない時に、ヘッドホンを耳せんとしてご使用できるモードです。
機器とBluetooth接続していない時に、ヘッドホンをANCモードにするとご使用できます。
※ 本製品は通常、接続機器がないと約3分でヘッドホンの電源をオフしますが、このモードは機器と接続しなくても電源オンを継続してこの機能がご使用できます。

動作仕様一覧

	機器・状態	タッチセンサーの操作	LED ランプの状態	音声ガイダンス
電源	電源オン	左と右のタッチセンサーを 2 秒タッチ 充電ケースのふたを開ける	左右：3回青点滅	左右：Power on
	電源オフ	充電ケースに入れ、ふたを閉める 3 分以内に接続機器とのペアリングが完了しない	左右：3回赤点滅	左右：Power off
接続	ヘッドホン同士の ペアリングモード ※1	–	左右：青赤交互点滅	左：Left channel 右：Right channel
	接続機器との ペアリングモード	ヘッドホン同士のペアリング後、自動でペアリングモードになる	左：5秒に1回青点滅 右：青赤交互点滅	右：Pairing
	ペアリング完了(接続状態)	–	左右：5秒に1回青点滅	右：Connected
	ペアリングが途切れたとき (非接続状態)	–	左：5秒に1回青点滅 右：青赤交互点滅	右：Disconnected
音楽	再生	左または右のタッチセンサーを 1 回タッチ	–	–
	一時停止	左または右のタッチセンサーを 1 回タッチ	–	–
	曲送り	右のタッチセンサーを 2 回タッチ	–	–
	曲戻し	左のタッチセンサーを 2 回タッチ	–	–
通話	電話に出る	左または右のタッチセンサーを 2 回タッチ	–	–
	電話を切る	左または右のタッチセンサーを 2 回タッチ	–	–
	着信拒否	着信中に左または右のタッチセンサーを 4 秒タッチ	–	–
各モード切替	外音モード	左または右のタッチセンサーを 2 秒タッチ	–	左右：Passthrough on
	ANCモード		–	左右：ANC on
	通常モード(外音/ANCモードOFF)		–	左右：効果音※4
	低遅延モード	左または右のタッチセンサーを 3 回タッチ	–	左右：Low latency on/ Low latency off
	デジタル耳せんモード	左または右のタッチセンサーを 2 秒タッチを 2 回する ※5	–	–
音声	音声アシスタント 呼出 ※2	左または右のタッチセンサーを 4 回タッチ	–	–
充電	バッテリー残量不足	–	左右：1秒に1回赤点滅	2分に1回： Low battery please charge
	充電中	–	左右：赤点灯	–
	充電完了	–	左右：消灯	–
その他	リセット ※3	左右両方を充電ケースに入れ、バッテリー残量確認ボタンを10 秒押す ※リセット完了後、ふたを閉めてください。	リセット完了後 ヘッドホン：3回赤点滅 充電ケース：6回白点滅	左右：効果音

※1 リセット後、左右のヘッドホン同士がペアリングする際に発生する動作です。
※2 接続機器が音声アシスタントの入力操作に対応している必要があります。
※3 リセットは、ヘッドホンと接続機器がペアリングできない場合にお試しください。
※4 ヘッドホン操作時に効果音がします。
※5 ヘッドホンを外音モードまたはANCモードに切替えた場合、電源オフしない。
- 接続機器やアプリケーション、OS、通信環境などお客様のご使用環境により異なる場合があります。
- タッチセンサーが反応しにくい場合があります。その場合は接続機器を操作してください。

基本仕様

製品型番(デバイス名)	LBT-TWS13シリーズ(TWS13)
電源電圧	DC 5V
通信方式	Bluetooth 標準規格 Version5.2
出力	Bluetooth Power Class2
対応 Bluetooth プロファイル	A2DP(音楽機能)、AVRCP(リモートコントロール機能)、 HFP/HSP(ハンズフリー通話機能)
A2DP の対応コーデック	SBC、AAC
最大登録可能台数	4 台
充電時間	充電ケース：約 1.5 時間 ※1 ヘッドホン：約 1.5 時間 ※1
動作環境	温度 / 湿度 5 ～ 35℃ / 20 ～ 80%RH(ただし結露なきこと)
通常モード連続再生最大時間	約 6 時間(充電ケース込み　約 26 時間) ※2
ANCモード連続再生最大時間	約 5 時間(充電ケース込み　約 22 時間) ※2
外形寸法(幅×奥行×高さ)	充電ケース　約 60.5 × 30.2 × 40.9 mm ヘッドホン部(片耳)　約 30.5 × 20.4 × 21.8 mm
質量	充電ケース　約 41.7 g ヘッドホン部(片耳)　約 3.5 g
保証期間	1 年間

※1 充電時間は、接続するUSBポートの出力によって異なります。
※2 接続機器や、アプリケーション、OS、通信環境などお客様のご使用環境によって異なる場合があります。

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製／転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- 本製品を安全にお使いいただくために、記載している使用方法をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本製品の仕様および外観は、製品の安全性向上、品質改良のため、予告なく変更することがあります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますので ご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標ならびに登録商標です。
- イラストはイメージです。実際の商品とは異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- Androidは、Google LLCの商標です。
- iPhone、iPadは、Apple Inc.の商標です。
- USB Type-C™ and USB-C™ are trademarks of USB Implementers Forum

困ったときは…

電源が入らない

本製品のバッテリーが充電されているかどうかを確認してください。バッテリーが充電されていない場合は、バッテリーを充電してください。

ペアリングができない

Bluetooth搭載機器とペアリングできない

- 接続機器側のBluetooth機能が使用可能な状態であることを確認してください。
  ペアリングモードが完了しない場合は、再度ペアリングモードにして設定する必要があります。
- ご使用の機器が本製品のプロファイルに対応しているかを確認してください。
- リセットを試してください。リセットの操作方法は表面の「動作仕様一覧」をご確認ください。リセットすると接続された機器情報が消去され、再度電源を入れると自動的にペアリングモードになります。
- 接続機器から本製品の登録情報を削除（または解除）し、再度ペアリング（初期登録）からお試しください。

タッチセンサーが反応しない

タッチセンサーエリアを確認し、再度操作をお試しください。
手が乾燥などしていると、タッチセンサーの反応が鈍くなる場合があります。その場合は接続機器を操作してください。

充電ができないとき

充電端子をきれいにしてください
ヘッドホンや、充電ケースの充電端子に汚れなどが付着すると、充電ができなくなる場合があります。汚れが付いたら乾いた綿棒などで、ふき取ってください。

本製品のヘッドホンには付属のイヤーキャップ以外ご使用できません。
※ 付属のイヤーキャップ以外のものを取り付けた場合、ヘッドホンが充電端子に正しく設置できなくなり、充電できない場合があります。

聞こえない

片側しか聞こえない

- 左右のヘッドホンが2つとも電源が入っているかお確かめください。
- ヘッドホン同士のペアリングができていない可能性があります。その場合はリセットをお試しください。

環境や機器の状態によって以下のような状態が発生した場合、しばらくお待ちいただくと接続されることがあります。

- 左右のヘッドホンがペアリング状態だが接続先機器と接続しない。
- 左右どちらかのヘッドホンのみ接続先機器と接続する。

しばらくお待ちいただいても接続されない場合は、本製品の電源および接続先機器のBluetoothを一度切ってから再度お試しください。

Bluetoothの通信が途切れやすいとき

本製品に対して、すべてのBluetooth機器の動作を保証するものではありません。また次の環境下の場合は、Bluetooth通信が途切れてしまう場合があります。

- 本製品と接続機器の間に人体がある場合
- 本製品と接続機器の間に金属や壁などの障害物がある場合
- 周辺でBluetooth機器が多く接続されている場合
- 2.4GHz帯を使用する無線LAN（IEEE802.11g/b/n）機器などの近くや電子レンジ使用中の周辺
- USB3.0のケーブルを使用した環境（外付HDDなど）が近い場合

それらの環境下に当てはまる場合は通信が途切れてしまうことがあります。その場合は、それらの環境下になるべく当てはまらない状況で、本製品と接続機器を近づけて、ペアリングや接続ができるかをお確かめください。

安全上のご注意

■本製品を安全に正しくご使用いただき、事故/トラブルを未然に防止するために、以下を必ずよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

🚫	記号は禁止の行為であることを表しています。
⚠	記号は注意（警告を含む）を促す内容であることを表しています。
強制	記号は強制を表しています。

⚠ 警告

ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

● 車の運転中には使用しないでください
車の運転中には本製品を使用しないでください。また、歩行中でも、駅のホームや交差点、工事現場などでは本製品の使用を中止し、周囲の状況をよくご確認ください。

● 万一、異常が発生したときは
本製品から異臭や煙が出たときは、ただちに使用を中止し、電源を切り、充電中の場合は、付属のUSB充電ケーブルをUSB ACアダプタなどのUSB電源から抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、エレコム総合インフォメーションセンターにご相談ください。

● 高温のまま放置しないでください
本製品は精密な電子機器です。高温、多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。車の中には絶対に放置しないでください。本製品を高温の車内に長時間放置しておくと、内部電池の破裂・発火・故障の原因となり大変危険です。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

● 充電が終わったら、必ず充電ケーブルを取り外してください
また、必要な充電時間を終えて充電が完了しない場合も、一旦充電ケーブルを取り外してください
所定の充電時間を超えて充電した場合、内部電池が発熱・発火・破裂する危険性があります。
また、電池寿命に影響を与える場合があります。

● 着信音量の設定には十分気をつけてください
携帯電話と接続して使用しているときに、着信音に驚いて事故の原因となったり、心臓に影響を与える恐れがあります。

● 分解しないでください
本書の指示に従って行なう作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。
感電や火災、やけど、けがの原因になります。

● 接続に使用するコードを傷つけないでください
火災や断線の原因となります。

● 病院内や航空機の中などでは使用しないでください
高度な安全を要求される場所では絶対に使用しないでください。特定医療機関や航空機の計器類などの誤動作の原因になります。

⚠ 注意

ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を負う恐れがある項目です。

● 屋外で使用する際は、周りの安全に十分に注意してご使用ください
屋外で使用する際は、周りの状況がわかるように音量を適度に調節してご使用ください。

● 水気の多い場所での使用・保管はしないでください
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。
充電用端子に汗や水が付着した場合は、ご使用後すみやかに拭き取ってください。

● 小さなお子様の手の届くところに保管しないでください
誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。

● 本体は精密な電子機器のため衝撃や振動の加わる場所、強い磁力の発生する場所、静電気の発生する場所などでの使用・保管は避けてください

● 充電用端子に金属製のものを接触させないでください
感電、やけどの原因になります。また、汚れやホコリ等も定期的に取り除いてください。
充電用端子の接点部を強く押し込まないでください。

● 接続機器の取扱説明書の指示に従ってください
本製品は、スマートフォンなどと無線通信による使用が可能ですが、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。

● 定期的に充電してください
本製品を長期間使用しない場合でも、1ヶ月に1度を目安に充電してください。
バッテリーが膨張したり、劣化の原因となります。

● 日本国以外では使用しないでください
本製品は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、それらの規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からのお問い合わせに関しても一切応じかねます。

■その他：こんなことにも注意してください

- 静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
- 本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください（金属部分以外）。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。
- 高磁力のマグネットを使用しているため磁気の影響を受けやすいもの（電気製品、磁気カードなど）とは近づけないでください。

⚠ 電波に関する注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、エレコム総合インフォメーションセンターにご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことがございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでお問い合わせください。

使用周波数帯域：2.4GHz
変調方式：周波数拡散方式 FHSS（Frequency Hopping Spread Spectrum）
想定干渉距離：約10m
周波数変更の可否：全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小電力無線局」帯域を回避可能
■ヘッドホン
ⓡ210-183131

■内蔵バッテリーについて
バッテリーは、正常に使用した場合でも劣化する消耗部品です。バッテリーの消耗は、特性であり故障ではありません。また、バッテリーの交換はできません。

- 本製品を使用せず、長期間保管していた場合、バッテリー性能は低下します。何回か充放電を繰り返すと回復します。
- 周囲温度が低い環境では、持続時間が短くなります。

■廃棄について
本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。
本製品には、リチウムイオン電池（Li-ion）が使われています。

ユーザーサポートについて

■製品に関するお問い合わせ
よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアルなどをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。
本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。
また国外での使用、国外からのお問い合わせにはサポートを行なっておりません。
Contact your local retailer with any product enquiries. Customer support at ELECOM, Japan, is available in the Japanese language and for products purchased in Japan.
Replacements are warranty-dependent, but unavailable outside of Japan.

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAXによるお問い合わせ（ナビダイヤル）】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012
[受付時間]
10:00～19:00　年中無休

ホームページでも詳細な接続手順を確認できます。
「えれさぽ」で検索してください。

お問い合わせの前に、次の内容をご用意ください。

- 弊社製品の型番
- ご利用のスマートフォン、タブレット、パソコンなどの型番
- ご質問内容（症状、やりたいこと、お困りのこと）

※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

個人情報の取り扱いについて
ユーザー登録・修正依頼・製品に関するお問い合わせなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的のための関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示要求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は細心の注意を払って管理いたしますので、ご安心ください。

保証規定

■保証期間

1年間

■保証対象

保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。

■保証内容

1. 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます。）内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
   ※保証期間を超過している場合、有償となります。

■無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
   (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
   ※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの（レシート・納品書など）を指します。
   (2) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
   (3) 中古品として本製品をご購入された場合。（リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む）
   (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
   (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
   (6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。
   (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
   (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
   (9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
   (10) ソフトウェア（ファームウェア、ドライバ他）のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
   (11) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用方法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
   (12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げ頂いた製品一式（付属品、セット品含む）に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。（返送時の送料は弊社が負担いたします。）また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。
   なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 保証期間内にて修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
8. 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はございません。

■免責事項

9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
10. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
11. データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。

■有効範囲

12. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。
    エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。
    This warranty is valid only in Japan. In “ELECOM CO., LTD. (Japan)”, no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.

Bluetooth 完全ワイヤレスヘッドホン
LBT-TWS13 シリーズ 取扱説明書
2022年5月 初版

ELECOM

©2022 ELECOM CO., LTD. All Rights Reserved.